



2021年2月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 旅 工 房
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 高 山 泰 仁
(コード番号：6548 東証マザーズ)
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 岩 田 静 絵
コーポレート本部長

TEL. 03-5956-3044

営業外収益の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第3四半期連結決算において、下記の通り営業外収益を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

当社は、新型コロナウイルス感染症に係る特別措置に基づいた雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金の支給申請を行っており、2020年9月25日付け及び2020年11月12日付けの「営業外収益の計上に関するお知らせ」にて判定基礎期間を2020年3月から8月とする雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金として、総額352,582千円を2021年3月期第2四半期連結会計期間に営業外収益に計上する旨のお知らせをさせていただいておりました。このたび、判定基礎期間を2020年9月から11月とする雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金123,404千円を2021年3月期第3四半期連結会計期間に計上することになり、2021年3月期第3四半期連結累計期間の新型コロナウイルス感染症に係る特別措置に基づいた雇用調整助成金及び緊急雇用安定助成金による営業外収益の計上は総額で475,987千円となりました。

2. 今後の見通し

雇用調整助成金については判定基礎期間を2020年12月以降とするものに関しても申請の予定であり、適時開示が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2021年3月期におきましては、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて日本から海外への渡航が難しい状況が続いており、従来、海外旅行商品の販売を強みとしてきた当社グループもその影響を大きく受けております。当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は前年同期比94.5%減となっており、1月以降もこの状況が引続いております。このような状況の中、事業戦略の見直しにより、新たな事業ポートフォリオの確立を目指して、国内旅行の販売や国内出張手配、MICE案件の取込みを最優先とした収益拡大に努めておりますが、緊急事態宣言の再発出やGotoトラベル事業の一時停止措置の継続など、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて情勢が日ごとに変化しており、現時点で合理的な業績予想の算定ができないため、2021年3月期の業績予想は引続き未定とさせていただきます。

以上